

<前置詞> backの世界

CORE IMAGE



ある基準から後ろに

Back to school again.



back は ahead (forth / forward) と対を成し、「ある基準から後ろに」というのがコアです。

Don't step back. (下がっちゃダメ!)や **His hair is going back.** (彼の髪は後退している [薄くなっている])は空間的な移動を伴います。



Don't step **back**.

下がっちゃダメ!



His hair is going **back**.

彼の髪は後退している [薄くなっている]

一方、時間に応用して、**Don't look back; just keep moving forward.** (過去は振り向くな、前進あるのみ)は「過去を振り返って」ということです。同様に、**Everything was plentiful back then.** (当時はものにあふれていた)は「(時間)以前に、遡って」の例です。



Don't look **back**; just keep moving forward.

過去は振り向くな、前進あるのみ



Everything was plentiful **back** then.

当時はものにあふれていた

「元に戻って」「返して」もコアの応用です。**Back to school again.** は「また学校が始まった」で「元に戻って」の例ですね。**I'm not going to get you back for what you did to me.** (君がぼくにしたことに対して仕返しはしないよ)の back は「返す」という状況で使います。



Back to school again.

また学校が始まった



I'm not going to get you **back** for what you did to me.

君がぼくにしたことに対して仕返しはしないよ

空間副詞としての back は文字通り、「うしろに [へ] 」ということで、移動の方向としての back に対応するのは forward です。意味の展開もわかりやすく、「うしろに」「振り返って」「時間をさかのぼって」「元のところに戻して」「お返しに」ぐらいだと考えておくといいですね。